

自己評価シート

(評価年月日 令和 7 年 5 月 2 3 日)

施設名	広陵パークゴルフコース	指定期間	令和 5 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日まで (5 年間)
指定管理者名	株式会社ハウスビルシステム	所管課名	都市整備課

【業務の履行状況】

評価項目	評価内容	自己評価	
		評価	特記事項
指定管理者の要件	○応募時の要件を満たしているか。	C	
利用日等	○利用日や利用時間が遵守されているか。	C	
利用許可	○利用の受付や許可は適正に行われているか。	C	
利用料金の徴収等	○利用料金の徴収、収納管理及び減免等は適切に行われているか。	C	
実施体制	○従業員の配置、研修等は適切に行われているか。	C	
	○従業員の労働条件、賃金水準は適正に確保されているか。	C	
事業の実施	○事業計画書等に基づく事業を適切に遂行されているか。	C	
	○提案された自主事業が適切に遂行されているか。	C	
財産の適切な管理	○施設の保守管理及び修繕が適切に行われているか。	B	芝の維持管理について従業員に確りと意識付けしている。利用者からは近隣他コースと比較して高い評価をいただいている
	○備品等の適正な管理が行われているか。	C	従業員による機材のメンテナンスを随時実施
安全性の確保	○安全管理体制が適正に確保されているか。	C	
法令等の遵守	○関係法令（法定点検、各種届出等）が遵守されているか。	C	
収支状況等	○収支計画に基づき、適切な執行が行われているか。	C	利用収入が計画通りに進捗せず、販管費も計上出来ず赤字収支に終わった
	○経費削減に対する取組が行われているか。	B	従業員による修繕を率先して実施
※その他施設の特性にあわせた項目設定			
業務の履行状況に対する総合評価		A B C D E	

評価の内容

年間利用者数が減少しているが、その一方で広陵月例杯は順調に推移している。

『かぐや姫まつり』に体験ブースを出展し、幅広い世代にパークゴルフを体験してもらい楽しんでもらえた。

課題と今後の対応

年間利用者数が減少しておりこれに歯止めをかけなければならない。
 広陵月例杯翌日の午後は比較的用户者が少なくなるため、コース半面を無料開放し初心者向けの体験会を実施し、リピーターに繋げていくことを考えている。
 また、カラキヤスサービスを導入し、インフルエンサーなどの口コミにより知名度を高め、利用率の向上を目指すなど新たな取り組みを実施するよう検討している。

【サービスの質の状況】

評価項目	評価内容	自己評価	
		評価	特記事項
従業員の接遇状況	○従業員の接遇状況は適切か。	C	
個人情報の管理	○個人情報の漏えいを防止する等の個人情報の適切な管理が行われているか。	C	
市民への対応	○利用者の声が反映される管理が行われているか。	C	利用者とのコミュニケーション深耕を意識し様々な声をお聞きするが即時実現まで至っていない
	○苦情・要望に対し適切に対応しているか。	C	
	○ホームページ・パンフレット等により利用者への情報提供は十分に行われているか。	C	
平等利用	○町民の平等利用が確保されているか。	C	
※その他施設の特性にあわせた項目設定			
サービスの質の状況に対する総合評価		A B C D E	

評価の内容

利用者から高評価を頂けるよう、接遇面や芝管理などソフト面での管理運営に尽力した。
 また、団体利用者との良好なコミュニケーションづくりに注力した。

課題と今後の対応

利用者サービスの向上として、利用者アンケートで実施可能なものから実現を目指す。
 主だった声としては、夏場の営業時間の延長、エアコン（冷房）設置やコース内の日陰（パラソルの充実）、練習場の新設、冷凍の自販機など飲食の追加など。
 費用面を鑑み、実施可能なものについて協議を行ってゆく予定。

評価基準及び総合評価基準

【評価基準】

区分	判 定 基 準
A	協定書を遵守し、事業計画書等の水準以上がなされている。 (事業収支、経営状況等に問題はなく、当初の計画を大幅に上回っている。)
B	協定書を遵守し、事業計画書等の水準以上がなされている。 (事業収支、経営状況等に問題はなく、当初の計画を上回っている。)
C	協定書を遵守し、事業計画書等の水準どおり行われている。 (事業収支、経営状況等に問題はない。)
D	協定書を遵守しているが、事業計画書等の水準をやや満たしておらず、課題がある。 (事業収支、経営状況の今後に注意を要する又は、早急な改善を要する。)
E	協定書や事業計画書に不履行がある。又は、業務水準を満たしていない。

【総合評価基準】

評価	判 定 基 準
A	評価項目が全てB以上であり、かつAが5割以上である。
B	評価項目が全てB以上である。
C	評価項目が全てC以上である。
D	評価項目にEが5割以下である。
E	評価項目にEが5割以上である。
評価項目に1つでもD、Eがあった場合は、総合評価レベルはD以下とする	